

2021年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年12月11日

上場会社名 株式会社 光・彩 上場取引所 東
 コード番号 7878 URL <http://www.kohsai-qq.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深沢 栄二
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 野田 和幸 (TEL) 0551-28-4181
 四半期報告書提出予定日 2020年12月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の業績 (2020年2月1日~2020年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	1,492	△26.9	△16	—	16	△78.4	7	△86.0
2020年1月期第3四半期	2,041	16.0	75	14.3	78	13.5	56	8.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年1月期第3四半期	21.08		—					
2020年1月期第3四半期	150.49		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2021年1月期第3四半期	2,582	1,246	48.3	
2020年1月期	2,083	1,258	60.4	
(参考) 自己資本	2021年1月期第3四半期	1,246百万円	2020年1月期	1,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年1月期	—	0.00	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年1月期の配当予想は未定です。経営環境の見通しがついた時点で、速やかに開示いたします。

3. 2021年1月期の業績予想 (2020年2月1日~2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900	△30.5	0	—	30	△71.8	20	△77.3	53.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期3Q	396,000株	2020年1月期	396,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期3Q	21,763株	2020年1月期	21,716株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期3Q	374,237株	2020年1月期3Q	374,284株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響拡大により3月以降の景気が急速に悪化しましたが、7月以降、日本を含む各国が経済活動の制限を緩めたことにより、内需・外需が上向き、景気は持ち直しの動きがみられます。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念に加え、米中貿易摩擦の影響等、不透明な要因も多く、景気回復には厳しい状況が続く見込みです。

当社が属するジュエリー業界におきましては、緊急事態宣言解除後に販売店舗催事販売などが徐々に再開されましたが、イベント開催の動員数縮小や消費行動の自粛傾向により、市場環境はまだまだ厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら、業績回復のための各種施策を実施してまいりました。緊急事態宣言後には、ジュエリー事業においては、当社の強みである鍛造技術を活かしたブライダル商品の販売拡大、ジュエリーパーツ事業においては、マスク着用時にも対応したピアス・パーツ等新商品の開発及び受注獲得に注力してまいりました。一方でこれらの施策と並行して、受注量にあわせた就業時間及び休業日の設定による従業員の労働時間短縮、役員報酬の自主返上を含む聖域なきコスト削減、雇用調整助成金の取得及び金融機関からの実質無利息資金の調達による公的資金の活用も実施してまいりました。

以上のような事業活動の結果、第2四半期に取引先の店舗閉鎖及び催事中止により大きく落ち込んだ業績は反転し、当第3四半期累計期間の業績については、売上高1,492百万円(前年同期比26.9%減)、営業損益は16百万円の損失(前年同期比91百万円減)となりました。経常損益につきましては33百万円の雇用調整助成金収入により、第2四半期累計期間の赤字から脱却し、16百万円(前年同期比78.4%減)の黒字、四半期純損益は7百万円(前年同期比86.0%減)の黒字となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ498百万円増の2,582百万円となりました。主な変動は、現預金の増加475百万円、たな卸資産の増加54百万円、受取手形及び売掛金の減少13百万円、有形固定資産の減少22百万円によるものです。

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末と比べ510百万円増の1,335百万円となりました。主な変動は、短期借入金の増加300百万円、金融機関から実質無利息の長期借入金の増加213百万円、支払手形及び買掛金の増加17百万円、未払法人税の減少23百万円等によるものです。

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比べ11百万円減の1,246百万円となりました。主な変動は、四半期純利益7百万円の計上による増加及び配当金の支払16百万円による減少等があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想

2020年9月15日に発表いたしました「通期業績予想修正に関するお知らせ」において発表した通期の業績予想に変更ありません。

②配当予想

期末配当予想については、当下半年及び来期に向けた経営環境に不確定要素が多いため、引き続き未定とさせていただきます。経営環境の見通しがついた時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,907	924,125
受取手形及び売掛金	396,460	383,181
たな卸資産	616,527	671,253
その他	9,768	15,542
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	1,471,657	1,994,096
固定資産		
有形固定資産	403,830	381,220
無形固定資産	16,821	17,913
投資その他の資産		
投資有価証券	35,981	32,178
長期未収入金	199,004	199,004
投資不動産	49,429	49,197
繰延税金資産	—	4,328
その他	105,801	103,431
貸倒引当金	△199,022	△199,022
投資その他の資産合計	191,195	189,117
固定資産合計	611,846	588,252
資産合計	2,083,503	2,582,348
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	143,291	160,972
短期借入金	480,000	780,000
1年内返済予定の長期借入金	5,800	80,640
未払法人税等	23,611	—
賞与引当金	—	8,394
その他	108,477	104,767
流動負債合計	761,179	1,134,775
固定負債		
長期借入金	—	138,690
役員退職慰労引当金	27,583	29,233
退職給付引当金	22,635	22,478
その他	13,432	10,272
固定負債合計	63,651	200,674
負債合計	824,830	1,335,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金	509,290	509,290
利益剰余金	174,184	165,231
自己株式	△31,031	△31,194
株主資本合計	1,254,592	1,245,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,079	1,421
評価・換算差額等合計	4,079	1,421
純資産合計	1,258,672	1,246,897
負債純資産合計	2,083,503	2,582,348

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年2月1日 至2019年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年2月1日 至2020年10月31日)
売上高	2,041,311	1,492,275
売上原価	1,633,450	1,243,727
売上総利益	407,861	248,547
販売費及び一般管理費	332,859	264,677
営業利益又は営業損失(△)	75,002	△16,130
営業外収益		
受取利息	6	2
受取配当金	490	305
受取地代家賃	3,521	2,814
助成金収入	—	33,003
雑収入	1,992	2,618
営業外収益合計	6,011	38,744
営業外費用		
支払利息	1,706	3,504
不動産賃貸原価	640	515
為替差損	412	1,706
その他	61	33
営業外費用合計	2,820	5,760
経常利益	78,193	16,854
特別利益		
投資不動産売却益	306	—
特別利益合計	306	—
特別損失		
投資不動産売却損	285	—
固定資産除却損	977	—
特別損失合計	1,262	—
税引前四半期純利益	77,236	16,854
法人税、住民税及び事業税	20,909	8,965
法人税等合計	20,909	8,965
四半期純利益	56,327	7,888

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。